

会 議 開 催 結 果

1 会議の名称	令和6年度第2回砥部町総合計画等審議会
2 開催日時	令和7年3月21日(金) 10:00~12:00
3 開催場所	砥部町役場 2階 大会議室
4 審議等事項	(1) 第2期砥部町まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について (2) 第2期砥部町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について (3) デジタル田園国家構想交付金の効果検証について
5 出席者名	【出席委員】 上田文雄、壽野春幸、山下英治、清家伸也、鳥居順子、 滝野征昭、一色伸二、矢野恭宣、柳田栄理子 【事務局】 小中学(企画財政課長)、菊池安修(同課課長補佐)、 岩佐千恵(同課係長)
6 公開又は 非公開の別	公開
7 非公開の理由	—
8 傍聴人数	0人
9 所管課	企画財政課 企画政策係 電話 089-909-4670

令和6年度第2回砥部町総合計画等審議会 会議録

発言者	発言内容
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ 10:00 ・配布資料確認
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の公開、非公開について 公開とする。
会長	<p>審議事項</p> <p>(1) 第2期砥部町まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局説明
委員	<p>中学生以下の子どもの転出数についての転出理由は。</p>
事務局	<p>未就学児の世帯の転出が多いということは把握しているが、転出理由については把握できていない状況。今後は理由を把握するとともにターゲットに対して適切なアプローチを取っていきたい。</p>
委員	<p>子育て世帯の住宅取得助成件数が少ない理由は。</p>
事務局	<p>窓口で婚姻届の提出に来られた際に直接案内したり、ホームページや広報紙等でも周知しているものの、まだまだ足りないのかと考えている。また、39歳以下世帯に対して、所得に応じた助成を行っているが、年齢と所得の制限があり、利用したくてもできない方もいるように思う。</p>
委員	<p>病児・病後児保育の町内受入施設はどこか。</p>
事務局	<p>アイグラン保育園宮内とアイグランこども園麻生の2カ所である。</p>
委員	<p>町内の該当施設ではネット予約ができるようになっているのか。電話でしか予約できない施設は繋がるまで待たないといけないため、近場の施設ではなく、ネット予約できる松山の施設まで預けに行っている社員がいるのが実態。</p>

事務局	該当施設は民間の施設である。町として要望をあげてを子育て支援課に伝達する。
委員	移住しようというきっかけになるものがなければ移住者は来ないので、生計が立てられるような仕掛けが必要。空き農地の紹介や流行りの柑橘を主導とした支援等。
事務局	農地の売買は農業をしている者同士でしかできず、就農条件もハードルになっている状況。
委員	地域公共交通の利用促進を図るにも、利用しにくい仕組みとなっているため、改善していただきたい。のりあいタクシーの場合、バス停までは乗車できるものの、バス停以降はバスに乗り継ぐか、歩いて目的地まで移動しないとならず、負担になっている。
事務局	その問題は公共交通会議という、公共交通の代表者が集まる場で、検討するものであり、意見いただいた点についても、会議にあげているものの、民間の公共交通機関との競合・維持の観点からも難しい状況となっている。
委員	費用対効果の検証も必要となるため、費用についても説明いただきたい。
事務局	資料3に予算を示しているため、ご確認いただきたい。今後は、費用について口頭でも説明する。
会長	(2) 第2期砥部町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について
事務局	・事務局説明
委員	コロナ禍によってイベントが開催できなかった事業等、目標通りに進んでいないものがあるが、令和7年度以降の目標を、影響のあった期間を差引く形で設定できないか。
事務局	今回は計画の期間延長を目的とした改訂で、引き続き増加に向けて取り組んでいくものであり、目標値を下げた設定は考えていない。一方、次年度の会で示す目標値と実績値の乖離が大きい場合は、変更することも可能であるため、協議しながら取り組みたい。
会長	(3) デジタル田園国家構想交付金の効果検証について
事務局	・事務局説明 質問・意見なし

会長	<p>そのほか、ご意見はないか。 ないようであれば、以上で議事を終了とする。</p> <p>・閉会宣言 12:00</p>
----	---